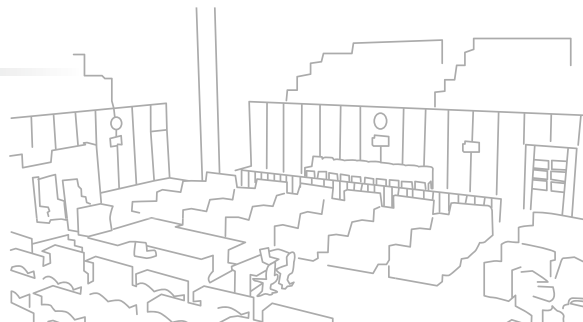


上院と下院

オーストラリアの連邦議会は、下院 (The House of Representatives) と上院 (The Senate) の2つの議会を持つ二院制を採用している。各議会は、民主的に国民から選出された議員によって構成されている。



下院の役割

オーストラリアをほぼ同じ有権者の数で150に分けて作られた選挙区から選出される下院議員は、その選挙区の代表者として議会に座る。役割には、法律の制定と改定や第1政党の党首を首相として各閣僚を含めた連邦政府の構成、内閣の政策などへの質疑や予算案の決議などがある。

上院の役割

選挙区の代表者とされる下院議員とは違い、上院では各州・地域で決められた定数の議員が選出されるため、議員は各州・地域の代表者とされる。立法の権限は下院と同じだが、政府の支出や税制に関する法案の提出や改正はできない。しかし、財政に関する法案改正の要求を下院にする権限を持つほか、予算案を含めたいかなる法案を退けることができる。

下院	連邦議会	上院
150人	議席数	76人
3年	任期	6年 (3年ごとに約半数が解散)
満18歳以上	被選挙権	満18歳以上
小選挙区	選挙区	各州より12人 (首都特別地域と北部準州では2人)

両院解散 Double Dissolution

法案の制定には両院での賛成が必要だが、万が一、下院を通過した法案が上院で賛成を得られなかった場合、3ヶ月後に下院で同じ、または改定された法案が上院にかけられる。その後、上院がもう一度その法案を退けた場合、連邦首相は連邦総督に両院解散を嘆願することができる。そして、総選挙後に再度法案が両院を通過しなかった場合、両院合同で議会を開き、両院が納得するかたちで、その法案は制定、または退けられる。

政権交代の歴史

1950年以降、労働党と自由党が2大政党として、オーストラリアの政治に大きく関わってきた。政権はどのように移り変わってきたのだろうか。

与党名	首相	任期
自由党 Liberal Party of Australia	Robert Gordon Menzies	1949年12月19日 ~ 1966年1月26日
自由党 Liberal Party of Australia	Harold Edward Holt	1966年1月26日 ~ 1967年12月19日
地方党 Country Party	John McEwen	1967年12月19日 ~ 1968年1月10日
自由党 Liberal Party of Australia	John Grey Gorton	1968年1月10日 ~ 1971年3月10日
自由党 Liberal Party of Australia	William McMahon	1971年3月10日 ~ 1972年12月5日
労働党 Australian Labor Party	Edward Gough Whitlam	1972年12月5日 ~ 1975年11月11日
自由党 Liberal Party of Australia	John Malcolm Fraser	1975年11月11日 ~ 1983年3月11日
労働党 Australian Labor Party	Robert James Lee Hawke	1983年3月11日 ~ 1991年12月20日
労働党 Australian Labor Party	Paul John Keating	1991年12月20日 ~ 1996年3月11日
自由党 Liberal Party of Australia	John Winston Howard	1996年3月11日 ~ 2007年12月3日
労働党 Australian Labor Party (現在)	Kevin Michael Rudd	2007年12月3日 ~